御中

試 験 成 績 書

年　　月　　日

工事名

品　名　　砕 砂

福 原 産 業 株 式 会 社

本　社　広島県東広島市黒瀬町国近604-2
TEL(0823)82-8588　FAX(0823)81-0368
E-mail info@fukuhara-gg.jp
http://www.fukuhara-gg.jp

試験室　広島県東広島市黒瀬町小多田142-1
TEL(0823)82-8588　FAX(0823)82-8533

骨材試験成績表

試験報告用紙

材料種類	砕砂	依頼者	
目的	品質検査	使用場所	
試料採取場所	広島県東広島市黒瀬町小多田	報告年月日	２０２６年 ４月 ４日
材種		報告者	平賀 淳

試験項目		規格値	試験項目		規格値
密度 表乾	g/cm³ 2.59				
密度 絶乾	g/cm³ 2.56				
密度 見掛	g/cm³				
吸水量	% 1.16				
安定性試験	% 0.4				
単位容積質量	g/cm³ 1.51				
微粒分量試験	% 4.8				
実積率	% 59.0				

骨材粒度フルイ分け　通過重量百分率%

フルイ目の開き	細骨材 砕砂						合成粒度	粒度範囲	予定粒度
９．５mm									
４．７５	100.0								
２．３６	88.3								
１．１８	56.4								
６００μm	35.1								
３００	17.1								
１５０	10.3								
７５									

備考 ※粗粒率＝２．９３

福原産業㈱

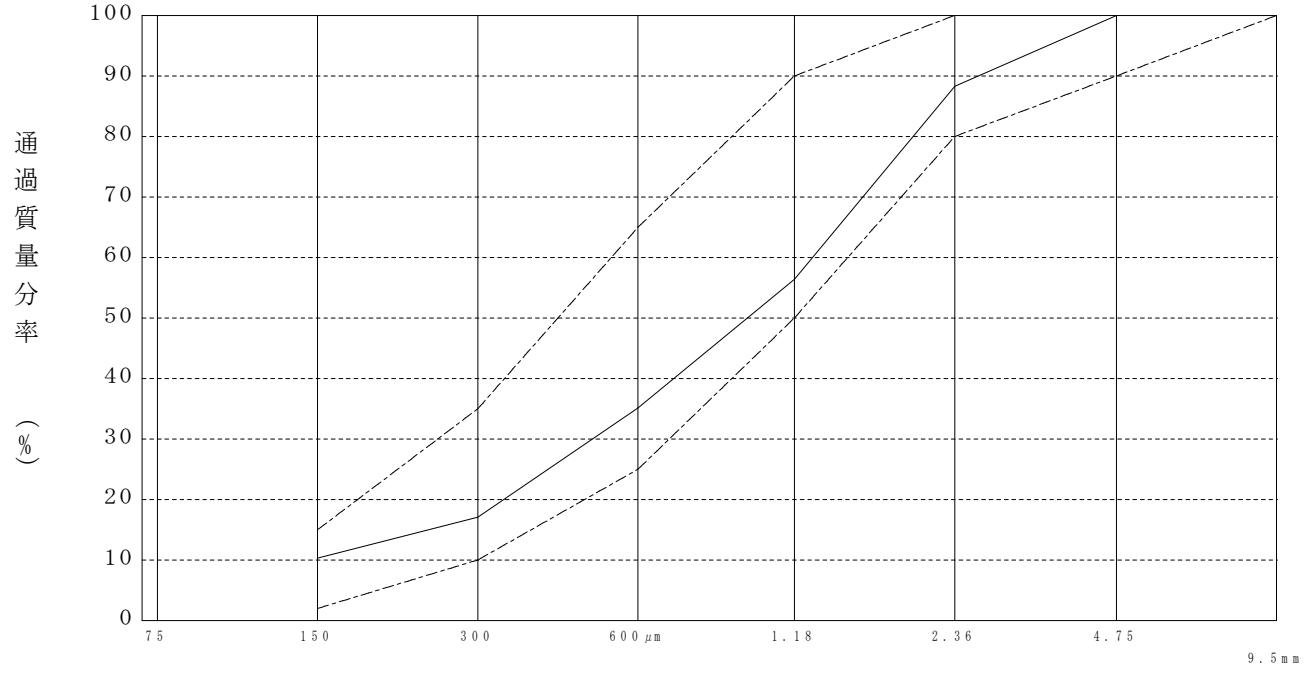
JIS A 1102	骨材ふるい分け試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 2日

調査名・目的 品質検査　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 砕砂　　試験者 平賀 淳

ふるい目の呼び寸法	加積残留質量＋容器質量 (g)	容器質量 (g)	累加積残留試料質量 (g)	残留試料質量 (g)	残留率 (%)	加積残留率 (%)	通過質量分率 (%)
9.5mm							
4.75			0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
2.36			63.1	63.1	11.7	11.7	88.3
1.18			235.3	172.2	31.9	43.6	56.4
600μm			350.2	114.9	21.3	64.9	35.1
300			447.3	97.1	18.0	82.9	17.1
150			484.0	36.7	6.8	89.7	10.3
75							
受け皿			539.6	55.6	10.3	100.0	0.0
＜粗粒率＞	2.93						



JIS A 1109	細骨材の密度および吸水率試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 3日

調査名・目的 品質検査　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 砕砂　　試験者 平賀 淳

試験時の水温 20.0 ℃

水の密度(B) 0.9982 g/cm³

測定番号	1	2	3	4
ピクノメータ番号				
① (ピクノメータ+試料) 質量 (g)	745.5	729.1		
② ピクノメータ質量 (g)	174.5	174.5		
③ 試料質量 (g) ①−②	571.0	554.6		
④ (ピクノメータ+試料+水) 質量 (g)	1025.6	1015.4		
⑤ (ピクノメータ+水) 質量 (g)	674.5	674.5		
⑥ 表乾密度 (g/cm³) $\frac{③}{⑤+③-④}\times B$	2.59	2.59		
平均値	2.59			
⑦ 乾燥後の試料質量 (g)	564.5	548.2		
⑧ 含水量 (g) ③−⑦	6.5	6.4		
⑨ 吸水率 (%) $\frac{⑧}{⑦}\times 100$	1.15	1.17		
平均値	1.16			
⑩ 絶乾密度 (g/cm³) $\frac{⑥}{1+(⑨/100)}\times B$	2.56	2.56		
平均値	2.56			

備考

JIS A 1122	骨材の安定性試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 4日

調査名・目的 品質検査　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 砕砂　　試験者 平賀 淳

試料採取場所 東広島市黒瀬町小多田　　試験用溶液の密度 1.160

試験用溶液の種類 Na2SO4　　繰返し回数 5 回

測定番号	ふるいの呼び寸法で区分した各群の粒径の範囲 (mm)		①	②	③	④	⑤	⑥
			ふるい分け試験		試験前の各群の試料質量 (g)	試験後の各群の試料質量 (g)	各群の試料の損失質量百分率 (%)	各群別骨材の損失質量百分率 (%)
	通るふるい	留まるふるい	残留質量 (g)	各群の質量百分率 (%)			$(1-\frac{④}{③})\times 100$	$\frac{②\times⑤}{100}$
1	9.5	4.75						
	4.75	2.36	241.1	9.6				
	2.36	1.18	909.1	36.2	321.8	320.8	0.3	0.1
	1.18	600	838.7	33.4	301.7	299.9	0.6	0.2
	600	300	522.3	20.8	414.9	412.8	0.5	0.1
	合	計	2511.2		骨材の損失質量百分率		Σ⑥	0.4
2	9.5	4.75						
	4.75	2.36						
	2.36	1.18						
	1.18	600						
	600	300						
	合	計			骨材の損失質量百分率		Σ⑥	

備考　20mmより大きい粒径の骨材数 ＿＿＿＿個

試験後異常が認められた骨材数 ＿＿＿＿個

破壊状況

JIS A 1104	骨材の単位容積質量試験および実積率試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 2日

調査名・目的 品質検査　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 砕砂　　試験者 平賀 淳

材料の詰め方 棒突き法

測定番号	1	2
① 容器の容積 (l)	2.020	2.020
② 試料と容器の質量(kg)	4.596	4.591
③ 容器質量(kg)	1.548	1.548
④ 試料質量 ②－③ (kg)	3.048	3.043
⑤ 容器中の試料の質量 / 容器の容積	1.509	1.506
⑥ 含水量測定のための試料の乾燥前の質量 (g)	----	----
⑦ 含水量測定のための試料の乾燥後の質量 (g)	----	----
⑧ 単位容積質量 ⑤または ⑤×⑦/⑥	1.51	1.51
⑨ 平均値	1.51	
⑩ 誤差	± 0.00	± 0.00
⑪ 許容偏差（平均値×0.5%）	0.01	
⑫ 絶乾密度	2.56	
⑬ 実積率 ⑧/⑫×100(%)	59.0	59.0
⑭ 平均値 (%)	59.0	

考察

※試料は絶乾状態のものを使用した。

JIS A 1103	骨材の微粒分量試験	試験報告用紙

試料番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　試験年月日 2026年 4月 1日

調査名・目的 品質検査　　使用場所・目的 ＿＿＿＿＿＿＿＿

種類 砕砂　　試験者 平賀 淳

骨材の最大寸法 ＿＿＿＿＿＿ mm　　乾燥試料質量 ＿＿＿＿＿＿ g

試験番号		式	1	2	3
①	水洗い前の試験質量		1068.8	1078.4	
②	水洗い後の試料質量		1018.9	1026.8	
③	流出した試料質量	③＝①－②	49.9	51.6	
④	７５μmふるいを通過する量の百分率	③／①×１００	4.7	4.8	
	平均値		4.8		
⑤	洗い水から得られる残留物の乾燥質量				
⑥	検算	⑤／①×１００			
	平均値				